



2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年5月15日
東

上場会社名 株式会社カーメイト 上場取引所
 コード番号 7297 URL <https://www.carmate.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 徳田 勝
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 総務部長 (氏名) 奥村 英治 (TEL) 03-5926-1211
 定時株主総会開催予定日 2020年6月25日 配当支払開始予定日 2020年6月26日
 有価証券報告書提出予定日 2020年6月25日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日~2020年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	16,716	△12.3	919	36.8	944	36.8	665	△36.0
2019年3月期	19,064	△5.2	671	△48.1	690	△46.5	1,039	34.9

(注) 包括利益 2020年3月期 530百万円(△34.3%) 2019年3月期 807百万円(△18.7%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	94.28	—	5.6	5.0	5.5
2019年3月期	144.49	—	8.9	3.4	3.5

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 一百万円 2019年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	19,080	12,090	63.4	1,714.02
2019年3月期	18,586	11,715	63.0	1,660.76

(参考) 自己資本 2020年3月期 12,090百万円 2019年3月期 11,715百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	1,340	△188	△297	9,265
2019年3月期	599	△282	△867	8,421

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期	—	10.00	—	12.00	22.00	155	14.9	1.3
2020年3月期	—	10.00	—	12.00	22.00	155	23.3	1.3
2021年3月期(予想)	—	10.00	—	12.00	22.00		—	

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響を現時点で合理的に見積ることが困難であるため、未定とします。今後、連結業績予想が可能となった時点で速やかに公表します。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
 新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有
 ② ①以外の会計方針の変更： 無
 ③ 会計上の見積りの変更： 無
 ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期	7,928,885株	2019年3月期	7,928,885株
② 期末自己株式数	2020年3月期	874,727株	2019年3月期	874,658株
③ 期中平均株式数	2020年3月期	7,054,195株	2019年3月期	7,191,622株

(参考) 個別業績の概要

1. 2020年3月期の個別業績（2019年4月1日～2020年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	15,978	3.4	635	89.2	895	17.4	654	△33.7
2019年3月期	15,459	△0.9	336	△58.7	762	△27.1	986	34.0
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2020年3月期	92.72		—					
2019年3月期	137.18		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%			円 銭	
2020年3月期	16,621		9,804	59.0			1,389.87	
2019年3月期	16,200		9,378	57.9			1,329.46	

(参考) 自己資本 2020年3月期 9,804百万円 2019年3月期 9,378百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料P.2「(4) 今後の見通し」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	1
(1) 当期の経営成績の概況	1
(2) 当期の財政状態の概況	1
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	2
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	2
3. 連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 連結貸借対照表	3
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	5
(3) 連結株主資本等変動計算書	7
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	1 1
(継続企業の前題に関する注記)	1 1
(表示方法の変更)	1 1
(会計上の見積りの変更)	1 1
(セグメント情報)	1 1
(1株当たり情報)	1 3
(重要な後発事象)	1 3
4. 個別財務諸表	1 4
(1) 貸借対照表	1 4
(2) 損益計算書	1 6
(3) 株主資本等変動計算書	1 7

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、企業業績や雇用・所得環境の改善などを背景に緩やかな回復基調にありましたが、年度末にかけて新型コロナウイルス感染症の拡大による影響が多方面に現れ、先行きへの不透明感が非常に強くなっております。世界経済においては、米中の貿易摩擦の長期化に加え、感染症の拡大の影響が全世界に波及し、総じて厳しい状況となっております。また、節約志向の高まりにより個人消費の落ち込みが継続し、当社グループを取り巻く経営環境は厳しい状況で推移しました。このような状況下において当社グループは、引き続き、トータルコストの削減を推進する一方、新製品の市場導入強化、安全・安心なモノづくり、新興国市場への積極的な展開による海外売上への拡大などに努めてまいりました。

この結果、当連結会計年度における売上高は、車関連事業は増収となりましたが、アウトドア・レジャー・スポーツ関連事業が減収となり、また前連結会計年度において、介護関連事業を展開しておりました株式会社オールライフメイトの全株式を譲渡したことなどにより、16,716百万円（前期比 12.3%減）となりました。損益面につきましては原価率の改善、販売費及び一般管理費の減少により、営業利益は919百万円（前期比 36.8%増）となり、経常利益は944百万円（前期比 36.8%増）となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は前期に計上した子会社株式売却益が無くなり特別利益が減少したことなどにより、665百万円（前期比 36.0%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

〔車関連事業〕

車関連事業につきましては、タイヤ滑止、チャイルドシートが増収となりましたが、360度ドライブアクションレコーダー、運搬架台類、除菌消臭剤が増収となり、売上高は15,398百万円（前期比 4.9%増）となりました。損益面につきましては、販売費及び一般管理費の減少により、営業利益は2,230百万円（前期比 37.7%増）となりました。

〔アウトドア・レジャー・スポーツ関連事業〕

アウトドア・レジャー・スポーツ関連事業につきましては、暖冬による需要の落ち込みによりスノーボード関連製品が減収となったほか、自転車関連商品も減収となり、売上高は1,317百万円（前期比 16.9%減）となりました。損益面につきましては、原価率の悪化があり、営業利益は3百万円（前期比 97.0%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における流動資産は、前連結会計年度末に比べ670百万円増加し、15,951百万円となりました。これは主に現金及び預金、製品が増加したことによるものであります。固定資産は、前連結会計年度末に比べ176百万円減少し、3,128百万円となりました。これは主に工具、器具及び備品、投資有価証券の減少によるものであります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べ494百万円増加し、19,080百万円となりました。

(負債)

当連結会計年度末における流動負債は、前連結会計年度末に比べ220百万円増加し、4,238百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金が増加したことによるものであります。固定負債は、前連結会計年度末に比べ101百万円減少し、2,750百万円となりました。これは主に社債の減少によるものであります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ118百万円増加し、6,989百万円となりました。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ375百万円増加し、12,090百万円となりました。これは主に利益剰余金が増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は63.4%（前連結会計年度末は63.0%）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物の期末残高は前期末と比較して843百万円増加の9,265百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益を944百万円計上し、減価償却費等の非資金項目の修正、売上債権の減少による増加などがある一方、棚卸資産の増加による減少、法人税等の支払による減少などがあり、得られた資金は1,340百万円（前年同期比740百万円増加）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、金型を中心とした有形固定資産の取得等による支出、投資有価証券の取得による支出などがあり、使用した資金は188百万円（前年同期比94百万円減少）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、社債の発行による収入がある一方、社債の償還による支出、配当金の支払による支出があり、使用した資金は297百万円（前年同期比569百万円減少）となりました。

(キャッシュ・フロー関連指標の推移)

	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期
自己資本比率	52.8%	50.8%	52.3%	63.0%	63.4%
時価ベースの自己資本比率	23.5%	22.2%	42.5%	33.1%	37.0%
債務償還年数	12.3	2.2	2.6	3.0	1.2
インタレスト・カバレッジ・レシオ	10.4	76.5	78.6	63.1	372.9

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

債務償還年数：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

※ いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

※ 営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを利用しております。有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては連結キャッシュ・フロー計算書の支払利息の額を利用しております。

(4) 今後の見通し

今後の経済情勢につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大により経済活動の停滞が多方面で発生し、正常化時期が見通せないため、先行きに対する不透明感が一段と深まっております。景気後退懸念などの将来不安により、消費者の生活防衛意識・節約志向が当面継続し、当社グループの関連市場は厳しい状況が続くものと予想されます。

当社グループでは、新型コロナウイルス対策として、従業員の健康と安全を第一に考え日々の健康状況の確認やテレワークの強力な推進を行うほか、ウイルス除去効果のある除菌消臭剤「Dr.DEO」の市場供給拡大などに取り組んでおります。

このような情勢下において当社グループは、新製品・新サービスの市場導入強化、安全・安心なモノづくり、新興国市場への積極的な展開による輸出の増加、新規チャネル・新規顧客の開拓、新ビジネスモデルへの取り組みが課題であると認識しております。

なお、新型コロナウイルス感染症の収束の見通しが立たない中、当社グループの事業活動及び経営成績に与える影響を合理的に見積ることが困難であるため、次期の連結業績予想は未定とします。今後、連結業績予想が可能となった時点で速やかに公表します。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際財務報告基準（IFRS）の適用時期等につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,220	9,738
受取手形及び売掛金	2,163	1,947
製品	2,669	2,975
仕掛品	471	577
原材料及び貯蔵品	454	425
その他	307	288
貸倒引当金	△4	△1
流動資産合計	15,281	15,951
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,391	2,397
減価償却累計額	△2,137	△2,145
建物及び構築物（純額）	253	252
機械装置及び運搬具	1,261	1,221
減価償却累計額	△1,150	△1,129
機械装置及び運搬具（純額）	110	92
工具、器具及び備品	5,166	5,444
減価償却累計額	△4,832	△5,218
工具、器具及び備品（純額）	334	225
土地	480	480
使用権資産	—	11
減価償却累計額	—	△5
使用権資産（純額）	—	6
建設仮勘定	1	2
有形固定資産合計	1,180	1,059
無形固定資産	162	154
投資その他の資産		
投資有価証券	1,233	1,156
退職給付に係る資産	57	18
繰延税金資産	505	534
その他	166	205
投資その他の資産合計	1,962	1,914
固定資産合計	3,304	3,128
資産合計	18,586	19,080

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	960	1,331
電子記録債務	1,208	966
1年内償還予定の社債	430	460
未払法人税等	257	125
賞与引当金	290	318
返品調整引当金	135	155
製品保証引当金	211	22
その他	524	859
流動負債合計	4,018	4,238
固定負債		
社債	1,350	1,190
退職給付に係る負債	723	781
役員退職慰労引当金	616	614
長期預り金	24	24
繰延税金負債	107	106
その他	30	33
固定負債合計	2,851	2,750
負債合計	6,870	6,989
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,637	1,637
資本剰余金	2,422	2,422
利益剰余金	7,667	8,176
自己株式	△764	△764
株主資本合計	10,963	11,472
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	591	519
土地再評価差額金	△196	△196
為替換算調整勘定	356	295
その他の包括利益累計額合計	752	618
純資産合計	11,715	12,090
負債純資産合計	18,586	19,080

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	19,064	16,716
売上原価	12,143	9,923
売上総利益	6,921	6,792
販売費及び一般管理費	6,249	5,873
営業利益	671	919
営業外収益		
受取利息	57	34
受取配当金	32	35
為替差益	56	29
その他	10	21
営業外収益合計	157	120
営業外費用		
支払利息	9	3
売上割引	56	57
支払手数料	72	27
その他	0	7
営業外費用合計	138	95
経常利益	690	944
特別利益		
固定資産売却益	0	1
子会社株式売却益	603	—
特別利益合計	604	1
特別損失		
固定資産除却損	1	1
固定資産売却損	4	0
投資有価証券売却損	0	—
特別損失合計	6	1
税金等調整前当期純利益	1,287	944
法人税、住民税及び事業税	380	279
法人税等調整額	△131	0
法人税等合計	248	279
当期純利益	1,039	665
親会社株主に帰属する当期純利益	1,039	665

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	1,039	665
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△73	△72
為替換算調整勘定	△157	△61
その他の包括利益合計	△231	△134
包括利益	807	530
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	807	530
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(金額単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,637	2,422	6,790	△183	10,666
当期変動額					
剰余金の配当			△161		△161
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,039		1,039
自己株式の取得				△580	△580
株主資本以外の項目の当期 変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	877	△580	296
当期末残高	1,637	2,422	7,667	△764	10,963

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	その他の包括利 益累計額合計	
当期首残高	665	△196	513	983	11,649
当期変動額					
剰余金の配当					△161
親会社株主に帰属する 当期純利益					1,039
自己株式の取得					△580
株主資本以外の項目の当期 変動額(純額)	△73		△157	△231	△231
当期変動額合計	△73	—	△157	△231	65
当期末残高	591	△196	356	752	11,715

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(金額単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,637	2,422	7,667	△764	10,963
当期変動額					
剰余金の配当			△155		△155
親会社株主に帰属する 当期純利益			665		665
自己株式の取得				△0	△0
土地再評価差額金の取崩			△0		△0
株主資本以外の項目の当期 変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	509	△0	509
当期末残高	1,637	2,422	8,176	△764	11,472

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	その他の包括利 益累計額合計	
当期首残高	591	△196	356	752	11,715
当期変動額					
剰余金の配当					△155
親会社株主に帰属する 当期純利益					665
自己株式の取得					△0
土地再評価差額金の取崩					△0
株主資本以外の項目の当期 変動額(純額)	△72	0	△61	△133	△133
当期変動額合計	△72	0	△61	△133	375
当期末残高	519	△196	295	618	12,090

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,287	944
減価償却費	587	504
子会社株式売却損益(△は益)	△603	—
固定資産売却損益(△は益)	3	△1
固定資産除却損	1	1
貸倒引当金の増減額(△は減少)	0	△3
賞与引当金の増減額(△は減少)	△73	27
返品調整引当金の増減額(△は減少)	△108	19
製品保証引当金の増減額(△は減少)	192	△189
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△29	58
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	54	△2
受取利息及び受取配当金	△89	△69
受取保険金	—	△12
支払利息	9	3
売上債権の増減額(△は増加)	284	204
たな卸資産の増減額(△は増加)	△529	△398
仕入債務の増減額(△は減少)	66	227
その他の資産・負債の増減額	△153	353
その他	13	△15
小計	913	1,652
利息及び配当金の受取額	88	71
利息の支払額	△9	△5
保険金の受取額	—	12
法人税等の支払額	△393	△392
法人税等の還付額	—	1
営業活動によるキャッシュ・フロー	599	1,340

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△2,667	△3,101
定期預金の払戻による収入	2,253	3,413
有形固定資産の取得による支出	△461	△417
有形固定資産の売却による収入	8	3
投資有価証券の取得による支出	△11	△26
投資有価証券の売却による収入	6	0
貸付けによる支出	—	△20
貸付金の回収による収入	28	1
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	603	—
その他	△42	△41
投資活動によるキャッシュ・フロー	△282	△188
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	△138	—
長期借入金の返済による支出	△68	—
社債の発行による収入	680	295
社債の償還による支出	△573	△430
自己株式の取得による支出	△606	△0
配当金の支払額	△161	△155
リース債務の返済による支出	—	△8
財務活動によるキャッシュ・フロー	△867	△297
現金及び現金同等物に係る換算差額	△70	△9
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△621	843
現金及び現金同等物の期首残高	9,043	8,421
現金及び現金同等物の期末残高	8,421	9,265

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

前連結会計年度において区分掲記しておりました「営業外収益」の「受取ロイヤリティー」は金額的重要性が乏しくなったため、当連結会計年度においては「その他」に含めて表示しております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結損益計算書において「営業外収益」の「受取ロイヤリティー」に表示しておりました4百万円は「その他」として組み替えております。

(会計方針の変更)

国際財務報告基準(IFRS)を適用している在外連結子会社において、当連結会計年度よりIFRS第16号「リース」を適用しております。当該会計基準の適用に伴い、当連結会計年度の連結貸借対照表において使用権資産が6百万円、流動負債のその他が3百万円、固定負債のその他が2百万円それぞれ増加しております。なお、当連結会計年度の連結損益計算書に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、製品の用途・性質の類似性を考慮して「車関連事業」、「アウトドア・レジャー・スポーツ関連事業」の2事業に分類し、当該2事業を報告セグメントとしております。

「車関連事業」は、車用品、運搬架台・タイヤ滑止、ケミカル類、電子・電気機器の各部門でそれぞれ、車用小物類及びチャイルドシート、INNOCENTブランドのルーフキャリア及びバイアスロンブランドの非金属タイヤチェーン、芳香剤及び消臭剤、リモコンエンジンスターター及びHIDバルブ等の製造販売を行っております。

「アウトドア・レジャー・スポーツ関連事業」は、主にFLUXブランドのバインディング等スノーボード関連用品の製造販売及び自転車関連用品の販売を行っております。

(報告セグメントの変更に関する事項)

従来、「車関連事業」、「アウトドア・レジャー・スポーツ関連事業」、「介護関連事業」の3事業を報告セグメントとしておりましたが、前連結会計年度において、「介護関連事業」を展開しておりました株式会社オールライフメイトの全株式を譲渡し連結の範囲から除外したため、当連結会計年度より「介護関連事業」を報告セグメントから除外しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計処理の原則及び手続きに準拠した方法であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益または損失、資産、その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度 (自 2018 年 4 月 1 日 至 2019 年 3 月 31 日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	車関連事業	アウトドア・レ ジャー・スポー ツ関連事業	介護関連事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	14,676	1,585	2,802	19,064	—	19,064
セグメント間の内部 売上高または振替高	—	—	—	—	—	—
計	14,676	1,585	2,802	19,064	—	19,064
セグメント利益	1,619	110	108	1,838	△1,166	671
セグメント資産	10,484	655	—	11,140	7,445	18,586
その他の項目						
減価償却費	498	24	39	562	24	587
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	535	34	3	573	57	631

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額は全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 - (2) セグメント資産の調整額は全社資産であり、当社での余資運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産等であります。
 - (3) その他の項目の有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、本社工具器具備品の設備投資額であります。
2. セグメント利益は連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度 (自 2019 年 4 月 1 日 至 2020 年 3 月 31 日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	車関連事業	アウトドア・レ ジャー・スポー ツ関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	15,398	1,317	16,716	—	16,716
セグメント間の内部 売上高または振替高	—	—	—	—	—
計	15,398	1,317	16,716	—	16,716
セグメント利益	2,230	3	2,233	△1,314	919
セグメント資産	10,528	587	11,115	7,964	19,080
その他の項目					
減価償却費	408	65	473	30	504
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	268	51	320	43	364

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額は全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 - (2) セグメント資産の調整額は全社資産であり、当社での余資運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産等であります。
 - (3) その他の項目の有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、本社工具器具備品の設備投資額であります。
2. セグメント利益は連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

項 目	前連結会計年度 (自 2018年4月1日) (至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日) (至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	1,660.76円	1,714.02円
1株当たり当期純利益金額	144.49円	94.28円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額又は1株当たり当期純損失金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項 目	前連結会計年度 (自 2018年4月1日) (至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日) (至 2020年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	1,039	665
普通株主に帰属しない金額	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	1,039	665
普通株式の期中平均株式数 (千株)	7,191	7,054

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,262	7,773
受取手形	664	537
売掛金	1,795	1,625
製品	2,297	2,731
仕掛品	471	577
原材料及び貯蔵品	273	257
その他	363	204
貸倒引当金	△70	△16
流動資産合計	13,058	13,692
固定資産		
有形固定資産		
建物	179	183
構築物	9	8
機械及び装置	40	27
車両運搬具	6	14
工具、器具及び備品	303	197
土地	480	480
建設仮勘定	1	2
有形固定資産合計	1,020	913
無形固定資産	69	62
投資その他の資産		
投資有価証券	1,233	1,156
関係会社株式	106	57
繰延税金資産	489	519
その他	222	221
投資その他の資産合計	2,052	1,953
固定資産合計	3,142	2,929
資産合計	16,200	16,621

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	223	291
電子記録債務	1,208	966
買掛金	842	1,113
1年内償還予定の社債	430	460
未払金	93	376
未払費用	367	387
未払法人税等	242	104
賞与引当金	284	309
返品調整引当金	135	155
製品保証引当金	211	22
その他	86	40
流動負債合計	4,126	4,227
固定負債		
社債	1,350	1,190
退職給付引当金	674	729
役員退職慰労引当金	616	614
その他	54	55
固定負債合計	2,695	2,589
負債合計	6,821	6,816
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,637	1,637
資本剰余金		
資本準備金	2,422	2,422
資本剰余金合計	2,422	2,422
利益剰余金		
利益準備金	87	87
その他利益剰余金		
別途積立金	1,500	1,500
繰越利益剰余金	4,099	4,597
利益剰余金合計	5,687	6,185
自己株式	△764	△764
株主資本合計	8,983	9,481
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	591	519
土地再評価差額金	△196	△196
評価・換算差額等合計	395	323
純資産合計	9,378	9,804
負債純資産合計	16,200	16,621

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	15,459	15,978
売上原価	9,682	9,977
売上総利益	5,776	6,001
販売費及び一般管理費	5,440	5,365
営業利益	336	635
営業外収益		
受取利息及び配当金	81	77
為替差益	75	42
設備賃貸料	150	150
貸倒引当金戻入額	48	53
投資損失引当金戻入額	187	—
その他	22	36
営業外収益合計	566	360
営業外費用		
支払利息	2	0
売上割引	56	57
支払手数料	69	26
その他	11	17
営業外費用合計	139	101
経常利益	762	895
特別利益		
固定資産売却益	0	0
子会社株式売却益	549	—
特別利益合計	549	0
特別損失		
固定資産除却損	1	0
固定資産売却損	4	—
投資有価証券売却損	0	—
特別損失合計	6	0
税引前当期純利益	1,306	895
法人税、住民税及び事業税	347	240
法人税等調整額	△28	1
法人税等合計	319	241
当期純利益	986	654

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(金額単位：百万円)

	株 主 資 本		
	資 本 金	資 本 剰 余 金	
		資 本 準 備 金	資 本 剰 余 金 合 計
当期首残高	1,637	2,422	2,422
当期変動額			
剰余金の配当			
当期純利益			
自己株式の取得			
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			
当期変動額合計	—	—	—
当期末残高	1,637	2,422	2,422

	株 主 資 本					株 主 資 本 合 計
	利 益 剰 余 金				自 己 株 式	
	利 益 準 備 金	そ の 他 利 益 剰 余 金 別 途 積 立 金	繰 越 利 益 剰 余 金	利 益 剰 余 金 合 計		
当期首残高	87	1,500	3,274	4,862	△183	8,738
当期変動額						
剰余金の配当			△161	△161		△161
当期純利益			986	986		986
自己株式の取得					△580	△580
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						
当期変動額合計	—	—	824	824	△580	244
当期末残高	87	1,500	4,099	5,687	△764	8,983

	評 価 ・ 換 算 差 額 等			純 資 産 合 計
	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	土 地 再 評 価 差 額 金	評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	
当期首残高	665	△196	469	9,208
当期変動額				
剰余金の配当				△161
当期純利益				986
自己株式の取得				△580
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△73		△73	△73
当期変動額合計	△73	—	△73	170
当期末残高	591	△196	395	9,378

当事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(金額単位：百万円)

	株 主 資 本		
	資 本 金	資 本 剰 余 金	
		資 本 準 備 金	資 本 剰 余 金 合 計
当期首残高	1,637	2,422	2,422
当期変動額			
剰余金の配当			
当期純利益			
自己株式の取得			
土地再評価差額金の取崩			
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			
当期変動額合計	—	—	—
当期末残高	1,637	2,422	2,422

	株 主 資 本					株 主 資 本 合 計
	利 益 剰 余 金				自 己 株 式	
	利 益 準 備 金	そ の 他 利 益 剰 余 金 別 途 積 立 金	繰 越 利 益 剰 余 金	利 益 剰 余 金 合 計		
当期首残高	87	1,500	4,099	5,687	△764	8,983
当期変動額						
剰余金の配当			△155	△155		△155
当期純利益			654	654		654
自己株式の取得					△0	△0
土地再評価差額金の取崩			△0	△0		△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						
当期変動額合計	—	—	498	498	△0	498
当期末残高	87	1,500	4,597	6,185	△764	9,481

	評 価 ・ 換 算 差 額 等			純 資 産 合 計
	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	土 地 再 評 価 差 額 金	評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	
当期首残高	591	△196	395	9,378
当期変動額				
剰余金の配当				△155
当期純利益				654
自己株式の取得				△0
土地再評価差額金の取崩				△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△72	0	△72	△72
当期変動額合計	△72	0	△72	426
当期末残高	519	△196	323	9,804

以 上